



タイ国で初めて「ネオホワイト（水和物スラリー）蓄熱空調システム」を導入  
～タイ電力公社にて竣工式を開催～

JFE エンジニアリング株式会社（社長：岸本純幸、本社：東京都千代田区）は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から実証事業として受託したタイ電力公社（EGAT）の水和物スラリー蓄熱空調設備が完成し、本年1月17日に、タイ国において竣工式が行われましたので、お知らせします。

竣工式には、タイ王国のエネルギー省ウィチェンチョート副大臣およびアムヌアイ代替エネルギー・省エネルギー局長、タイ電力公社（EGAT）のスタット総裁、また日本からは NEDO の植田理事が列席され、盛大に執り行われました。

タイでは、一年を通じて冷房運転が必要であるため、建物の空調のエネルギー消費量が大きく、省エネ型空調設備導入による温室効果ガス削減が期待されています。

当社が納入した実証設備は、EGAT 本社ビルに設置した「ネオホワイト蓄熱空調システム」で、外気温が下がる夜間の電力で蓄冷した冷熱を昼間に放出することで、省エネルギーを図っており、このシステムを用いることにより 728ト/年の温室効果ガス排出削減を予定しております。

当社は、省エネ空調において、「ネオホワイト蓄熱空調システム」や「地中熱空調システム」など豊富な商品や技術を取り揃えており、今後もこれらの最適な組み合わせにより建築物の省エネのトータルソリューションを展開してまいります。

※1 ネオホワイト

NEDO と JFE エンジニアリングが 2001 年～2003 年に共同で開発。蓄冷量に優れた臭化テトラ n-ブチルアンモニウムブロマイド (TBAB) を利用した新たな冷媒であり、冷水の 2 倍の蓄冷量を持つ、氷よりも融点が高い（約 7℃）画期的な冷媒

## ■ 工事概要

1. 事業名称： 国際エネルギー使用合理化等対策事業  
国際エネルギー消費効率化等モデル事業  
「民生用水和物スラリー蓄熱空調システムモデル事業（タイ）」
2. 納入場所： タイ電力公社本社
3. 納入設備： ネオホワイト蓄冷空調システム 一式
4. 延床面積： 28,800m<sup>2</sup>
5. 蓄熱量： 1,000RTh(3,510kWh)



■ タイ電力公社（EGAT）本社ビル



■ 完成したネオホワイト蓄冷の空調設備



■ 1月17日に開催された竣工式出席者  
左からタイ電力公社(EGAT)のスタット総裁、  
タイ王国のエネルギー省ウィチェンチョート副大臣、  
当社半澤 巖専務執行役員、NEDO 植田理事

本件に関するお問い合わせは下記をお願いいたします。

JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室